



## DSO参加機関が開催するイベント

### ■ 筑波大学、日本アイ・ビー・エム株式会社、産業技術総合研究所

### TIDE 女性研究者・技術者 異業種交流会

【日時】2023年2月3日14時～16時

【行事名】TIDE 女性研究者・技術者 異業種交流会

【場所】オンライン (ZOOM)

【申込方法】<https://forms.gle/SdQChgCvCJV5mZ5F9>

【開催機関】筑波大学、日本アイ・ビー・エム株式会社、産業技術総合研究所

【問合せ先】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

【対象】DSO参加機関以外も対象



# TIDE Women's Award



女性研究者・技術者

## 異業種交流会 2022

前線で活躍する女性研究者・技術者の方々の取り組みを共有する交流会です。

テーマ「私のキャリアパス・キャリアプラン」に沿ったプレゼンテーションや、参加者同士の交流会、

最後にはプレゼンテーション発表者の中から「TIDE Women's Award」の受賞者を決定します。

2023年 **2月3日** (金)  
14:00～16:00 (開場:13:50)

場所 オンライン(Zoom)

対象 どなたでもご参加可能

参加費 無料

14:00 - 14:05 開会の挨拶

14:05 - 14:55 参加者による発表+交流会①

15:00 - 15:45 参加者による発表+交流会②

15:45 - 15:55 TIDE Women's Award 表彰式

15:55 - 16:00 閉会の挨拶

私のキャリアパス・  
キャリアプラン

発表者  
同時募集

詳しくはこちら▶

テーマ

参加申込



<https://forms.gle/SdQChgCvCJV5mZ5F9>

QRコード・URLより  
お気軽にお申込みください

締切  
1/31(火)

主催 筑波大学  
日本アイ・ビー・エム株式会社  
産業技術総合研究所

お問合せ先

筑波大学 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター  
TEL: 029-853-8504  
E-mail: [diversity@sup.teikyo-u.ac.jp](mailto:diversity@sup.teikyo-u.ac.jp)



TIDE Women's Award 2022 は、

1. テーマ発表 2. 交流会 3. 授賞式 の3つの構成で行います。

<p><b>テーマ発表</b></p> <p>立候補者による テーマについての発表</p> <p>立候補者によるテーマについての発表後は、質疑応答や審査員、参加者とのディスカッションなどを行う予定です。</p> <p>【テーマ】 私のキャリアパス・キャリアプラン</p> <p>★ テーマについて発信・共有できる</p> <p>「自身のキャリアパスを紹介」「キャリアとWell-being」「これからの女性リーダーシップ」など、様々な角度からのご発表をお待ちしています！</p>	<p><b>発表者の方を募集しています</b></p> <p>発表者募集</p> <p>「話題提供者」として、テーマについてのプレゼン発表を行ってくださる女性研究者・技術者の方を募集しております。</p> <p>対象者 筑波大学、日本IBM、産業技術総合研究所、または、「つくば女性研究者支援協議会」、「ダイバーシティ・サポート・オフィス」参加機関に所属する女性研究者・技術者の方</p> <p>発表を希望される方は 別紙の要項をご覧ください</p> <p>エントリー期間 2022/12/21 17:00まで</p>
<p><b>交流会</b></p> <p>ブレイクアウトルームを 使った交流会</p> <p>発表者を含む、全参加者で行う交流会です。様々な分野でご活躍されている方々とお話することができます。</p> <p>★ 様々な分野の方と交流できる</p> <p>グループに分かれて交流会を行います。</p> <p>発表者を含む研究者・技術者、学生や職員など、組織や所属領域の枠を超えて、普段交流することがない方々ぜひ色々なお話をしてみてください！</p>	<p><b>授賞式</b></p> <p>プレゼン発表者の中から 受賞者を決定！</p> <p>発表をされた方の中から「TIDE Women's Award」の受賞者を決定しています。受賞者には表彰状・楯・副賞が送られます*。</p> <p>* 後日郵送させていただきます。</p> <p>★ 審査員や参加者からのフィードバック</p> <p>4名の審査員が協議のうえ、受賞者を決定します。発表者には審査員からフィードバックも行います。</p> <p>「審査員にこんなことを聞いてみたい！」 などの質問も大歓迎です！</p>

**佐藤 緑氏** (函研) 産業技術総合研究所 総括研究主幹 / (併任) 筑波大学大学院 連携大学院教授

1994年 (旧) 通産省産業工学技術院 生命工業工学技術研究所入所。改組・所内異動を経て、現在は「先端研究開発グループ長 (2018年)」、2019年10月「ダイバーシティ推進部長 産総研内のダイバーシティ推進活動」に就任。再び研究開発に専念。2020年10月より職。カーボンニュートラル社会実現に向け安全安心な蓄電池の研究に取り組む。

**山口 香氏** 筑波大学 体育系教授 / ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター一助センター長

日本学術会議会員、東京教育大学評議員。1984年の世界遺産指定で日本の女子選手として初めて優勝。1985年「ウチノカミ」を創業。2000年「ウチノカミ」を売却。専業主婦として専ら子育てに専念。2010年「ウチノカミ」を再興。2011年「ウチノカミ」を再興。2012年「ウチノカミ」を再興。2013年「ウチノカミ」を再興。2014年「ウチノカミ」を再興。2015年「ウチノカミ」を再興。2016年「ウチノカミ」を再興。2017年「ウチノカミ」を再興。2018年「ウチノカミ」を再興。2019年「ウチノカミ」を再興。2020年「ウチノカミ」を再興。2021年「ウチノカミ」を再興。2022年「ウチノカミ」を再興。

**倉島 菜つ美氏** 日本アイ・ビー・エム株式会社 技術理事 (BRCコンサルティング事業本部 インタラクティブ・エクスペリエンス事業部/TCO)

入社以来一貫してお客様プロジェクトを担当。金融、流通、経営層など様々な業界の大規模プロジェクトにおいて、アーキテクチャとして活動してきた。現在はインタラクティブ・エクスペリエンス事業部のCTOとして技術者チームを統括する。IBM Academy of Technologyメンバー、IBM Women's Leadership Council、2019年「IBM Women's Leadership Council」に選出。2019年「IBM Women's Leadership Council」に選出。2019年「IBM Women's Leadership Council」に選出。

**山岸 裕美氏** アシザグループジャパン株式会社 執行役員 / DEI (Diversity, Equity and Inclusion) 室 室長

1985年、アシザビル株式会社に入社。研究所にてビル建物の研究に携わる。ビルと緑化の関係に関する研究で2018年 博士 (建築)。2019年、建設技術研究所を退職。2014年、製品保証センター所長。2021年、マーケティング本部部長。2022年、アシザビルグループ株式会社執行役員DEI室室長となり、部門グループ全体のDEI統括に取り組む。





## DSO参加機関からの開催・参加報告

### ■ 森林研究・整備機構 森林総合研究所

## 第39回ダイバーシティ推進セミナー／労働衛生週間講演会 職場におけるメンタルヘルス -自己への気づきをセルフケアに生かす-

- 【日 時】 2022年10月6日 (木)
- 【題 名】 職場におけるメンタルヘルス-自己への気づきをセルフケアに生かす-
- 【講 師】 友常 祐介 (ともつね ゆうすけ) 氏 産業衛生専門医・指導医
- 【場 所】 森林総合研究所 (ライブ+所内情報システムによる配信)

森林総研では友常先生をお招きし、労働衛生週間講演会を兼ねてセミナーを開催しました。大会議室でのライブ講演には31名の出席があり、加えて所内の情報システムによる支所・育種場等への配信や録画視聴により、多くの職員がメンタルヘルスについて学ぶ機会となりました。また、セミナーの途中で参加者それぞれが「エゴグラム」に取り組み、その場で自己分析を行って自らを知る時間が設けられていました。

なお、詳細については森林総研ダイバーシティ推進室のウェブサイト (下記) をご参照ください。

[https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/chishiki/sympo/shona\\_i\\_sem/39sem/houkoku.html](https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/chishiki/sympo/shona_i_sem/39sem/houkoku.html)



## リケジョサイエンスフォーラム-2022-

- 【日 時】 2022年8月10日 (水) 13:00~17:00
- 【行事名】 リケジョサイエンスフォーラム-2022-
- 【場 所】 オンライン開催
- 【主 催】 筑波大学・つくば市

今年8月に筑波大学とつくば市の主催で、女子中学生・高校生とその保護者を対象とした「リケジョサイエンスフォーラム-2022-」がオンラインにて開催されました。森林総研からは女性研究者ロールモデルの講師として、中村祥子・主任研究員 (多摩森林科学園) が参加しました。全体としては全国から保護者を含め246名の参加があり、女子中高生、講師や学生パネリストなど、双方にとって大変意義深いフォーラムとなったようです。

なお、詳細については森林総研ダイバーシティ推進室のウェブサイト (下記) をご覧ください。  
[https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/ffpri/katsudou/2022/rikejo\\_science\\_forum2022.html](https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/ffpri/katsudou/2022/rikejo_science_forum2022.html)





## DSO参加機関からの開催・参加報告

### ■産業技術総合研究所

#### 第16回ワーク・ライフ・バランスセミナー 「仕事と介護の両立 介護にかかるお金編」

【日 時】2022年11月10日（木）13:30～15:00

【行事名】第16回ワーク・ライフ・バランスセミナー「仕事と介護の両立 介護にかかるお金編」

【講 師】山根 蓉子氏（株式会社ベネッセシニアサポート 介護福祉士・介護支援専門員）

【場 所】産業技術総合研究所（オンライン開催）

産総研では職員向けに株式会社ベネッセシニアサポートで介護福祉士および介護支援専門員をされている山根氏によるワーク・ライフ・バランスセミナー「仕事と介護の両立 介護にかかるお金編」を開催しました。介護に備えるためには両親との日々のコミュニケーションが大切であることや、仕事と介護を両立することの重要性、そのためにも専門家に遠慮なく介護に係る予算と希望を伝えることが大切であることなどを事例を交えて解説されていました。

なお、本セミナーは申込締切前に定員に達し、当日も70名を超える職員が参加しました。セミナーにはニックネームで参加可能とし、他の参加者には見えずに講師にのみ質問や個別相談ができる「こっそりチャット」を採用することで参加者が相談しやすい環境を整えました。その結果、通常よりも多くの参加者から「こっそりチャット」を通じた個別相談が寄せられ、また、セミナー後のアンケート回答率も高い水準であったことから、参加者の関心がとても高いテーマであったことがうかがえます。



産総研  
ともに挑む。つぎを創る。 ワーク・ライフ・バランスセミナー

### 仕事と介護の両立 介護にかかるお金編

日時 2022.11.10（木）13:30-15:00  
会場 会場：オンライン（Giga cast使用）  
申込方法 イントラよりお申込みください  
※メールにて接続リンクをご案内いたします  
申込締切 10月27日（木） 定員 100名！

講師  
山根 蓉子  
株式会社ベネッセシニアサポート  
介護福祉士・介護支援専門員  
（ケアマネージャー）

概要  
仕事と介護の両立において大きな課題となる介護費用の問題について、仕事をしながら介護をするために必要なお金の知識と、自身の働き方について考えるきっかけをご提供するセミナーです。介護にかかる費用と考え方のポイントや仕事と介護の両立のポイントなど、事例を交えて解説します。

【問い合わせ】 イノベーション人材部 ダイバーシティ推進室  
事務局Mail <wlb-sec-ml@aist.go.jp>

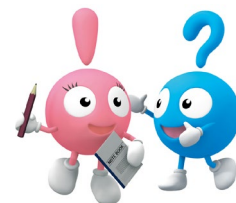
## 事務局からのお知らせ

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、そこで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして発行しております。掲載を希望する記事がありましたら、数行の記事でも結構ですので、ぜひお寄せください。

～ニュースレターにはこのような記事を掲載しています!～

- ・今後開催されるシンポジウムやセミナー、講演会など、イベントのお知らせ
- ・最近行われたイベントの報告、参加報告
- ・最近取組中のこと、その他関連情報

また、ご連絡先の変更がありましたら、事務局へお知らせください。



産総研ありす 産総研でれす

